

# 定例公安委員会開催概要

## 1 開催日

令和6(2024)年1月17日

## 2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

### ■全体会議

#### 【公安委員会から】

冒頭、委員から、

「石川県能登地方を震源とする地震の関係で各部隊が応援に行っている。大変過酷な現場であると同っているが、二次被害に遭わないように配慮しながら務めを果たし、無事帰ってきて欲しいと思う。ところで、各業界では新年会等の大きな行事が通常どおり行われるようになってきており、世の中全体がコロナ禍以前の状態に戻りつつあると感じている。新聞記事を見ていると、様々な事件が発生しているが、撲滅に向け、地道な捜査を頑張っていたきたい。」

旨の発言があった。

#### 【警務部議題】

##### ○ 警察庁による監察の結果について

警察本部から、「昨年10月、本部内数所属と警察署1署が受監したが、その結果、指摘・指導事項はなかった。また、特に良好と認められる事項として、当該警察署において、「飲酒事故防止8か条」と題する名刺大カードを作成して署員に配布し、飲酒に起因する非違事案の未然防止に取り組んでいる点、本部では、警察庁から情報共有された資料を活用し、被処分者の言い分と被害職員の心境等を「監察だより」で紹介し、当該警察署では、これを教養資料として活用しており、ハラスメント防止対策を推進している点について、良好と評価されている。今回の監察結果については、各所属に通知し、情報共有を図るとともに、今後も関係所属と連携を図りながら、適正な業務推進と非違事案防止に向けた取組を継続していく。」旨の報告があった。

##### 《 委員発言 》

「警察署での座談会でそのカードを紹介してもらった。記載内容も堅苦しくなくユニークな表現にしているなど工夫されていて良かったし、紹介してくれた職員の取組意識の高さも良いと思った。大きな組織においては、末端まで指示等を行き届かせるということは、なかなか難しいことであるが、このように自分事として意識高く受け止められていることがとても良いと思った。またカードを名刺大にして配布するというのは効果があると思う。特に飲酒事故については、多くの人が陥ってしまう可能性があると思うが、カードにして携帯させることで頭の中に入り、防止効果が期待できると思うので続けて欲しい。」

## 【刑事部議題】

### ○ 専決事務処理状況（令和5年10月～12月）について

警察本部から、「暴力団対策法に基づく責任者講習の実施状況について報告する。第3四半期中は10月から12月まで、計7回の講習を実施し、主に郵便業、建設業、銀行業等の事業者が受講した。今年度は、全23回の講習を計画しているが、第3四半期までに19回の日程が終了している。」旨の報告があった。

## 【警備部議題】

### ○ 石川県能登地方を震源とする地震に伴う本県警察官の派遣について

警察本部から、「石川県能登地方地震災害の発生に伴い、本県警察では石川県公安委員会の警察職員の援助要求に基づき、これを受諾し、要求内容に基づいて本県警察官を石川県警察に特別派遣している。当県公安委員会の受諾決定済みである特別機動捜査部隊の派遣期間は本年1月15日から同月21日まで、派遣人員は4人で、初動捜査活動に従事する。同じく広域緊急援助隊交通部隊の派遣期間は本年1月16日から同月22日まで、派遣人員は16人で、交通規制活動に従事する。また、新たに援助要求があった特別生活安全部隊については、派遣期間が本年1月22日から同月31日まで、派遣人員は6人で、避難所訪問による相談・防犯活動に従事する予定である。」旨の説明があり、決裁した。

#### 《 委員質疑 》

「このような部隊は一部の地方だけではなく、全国の警察本部から派遣されているのか。また、その要請は一斉ではなく順番にくるのか。」

→本部発言

「派遣する順番や規模については、それぞれ警察庁が石川県警と調整した上で各県警に要請してくる。最初は被災地に近い大規模県などから投入されることが多く、その後切れ間がないように順に交代しながら派遣している。最初は救出救助がメインとなり、その後交通規制やパトロール、初動捜査等の部隊編成となるが、いずれ長い期間の支援となる見込みである。」

#### 《 委員発言 》

「石川県の方々に制服警察官の姿が沢山見えるということはとても安心感を与えることになると思う。被災地で窃盗や詐欺などの犯罪が起きていると報道されているが、被災者の中には、壊れた家の中に守りたい財産もあると思う。動けないでいる被災者にとって、警察がパトロールしてくれていることはとても安心材料になると思う。東日本大震災の際は、自分たちも同じように励まされた。阪神大震災等も含め、様々なところに震災を経験した人がいて、辛い思いをしたからこそ、寄り添える人達が沢山いると思う。そして警察や消防の皆さんが見守っている、寄り添っているという姿勢を示すことで本当に心強く感じてもらえると思う。現地に派遣されて活動される部隊員は大変だと思うが、体調に気をつけて頑張ってもらいたい。」

### ○ 専決事務処理状況（令和5年10月から12月までにおける小型無人機等の飛行に関する通報受理状況）について

警察本部から、「令和5年10月から12月までの小型無人機等の飛行に関する通報受理件数は計10件である。」旨の報告があった。

## ○ 専決事務処理状況（令和5年10月～12月）について

警察本部から、「令和5年10月から12月までの間における集会、集団行進及び集団示威運動に関する専決事務処理状況について、集会の届出受理件数は7件と前年同期比で4件増加しており、集団行進・集団示威運動の許可申請件数は24件と前年同期比で5件増加している。また集会の実施件数は8件と前年同期比で4件増加しており、集団行進・集団示威運動の実施件数は24件で前年同期比で4件増加している。」旨の報告があった。

### 《 委員質疑 》

「いずれの件数も増加しているようだが、コロナが5類に移行して、世の中の活動が活発になってきたことと関係あるのか。」

→本部説明

「様々な団体組織が、これまで控えていた活動を通常どおり行うようになってきたということもあると思う。」

## ■ 個別会議

### ○ 警察学校

初任科第98期長期課程の卒業式における公安委員会委員長の対応についての説明、決裁

### ○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁

### ○ 県民課

警察署協議会委員の辞職に伴う解職及び後任者の推薦に伴う委嘱についての説明、決裁

### ○ 会計課

岩手県監査委員による監査の結果報告、決裁

### ○ 人身安全少年課

ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施報告

### ○ 組織犯罪対策課

捜査員の援助要求についての説明、決裁

### ○ 監察課

監察課業務報告